

12月の唐園藝術群は
第3日曜日のみ
の開催です

阿波槍術会では、
武術の歴史などを
を探り、県内の有志が日本の伝統文化に触れ、槍術による自己鍛錬を行う機能・場所として、宝蔵院槍術の稽古をしています。

唐園藝術群 文化交流事業 あわそうじゅつかい 阿波槍術会



11月22日に徳島県立総合教育センターにて、宝蔵院流高田派槍術免許皆伝、阿波槍術稽古責任者である鈴木誠先生による「阿波の宝蔵院槍術」講座が開催されました。江戸時代の徳島藩における武術の概要や、阿波出身の「宝蔵院槍術」に縁のある人物について、現代に残された資料をもとに講和があり、参加者は興味をもって学べ、あつという間の2時間でした。



企画会議では、1月のツアーオブリートと内容を検討し、取材を元に地図とシナリオを作成したり、司会や記録係なども決めました。

学舎の写真
Instagram



藝術群
ホームページ



その自遊空間でワークショップや創作活動の発信をしてみたい方との共同企画の第一弾としてコッタにペイント+多肉植物の寄せ植え」のワークシ

ールは、元板野西小学校の講堂を移築し「牛小屋」として使われていた建物です。

ペイント&寄せ植え

ツップが開催されました。好みの鉢と多肉植物を選ぶのが、楽しすぎて嬉しい思い思いのデザインで鉢を彩り、多肉植物をなども個性豊かで楽しい雰囲気を植え込む様子は、どれも個性豊かで楽しい雰囲気になりました。今後も様々な共同企画をしていく予定です。



2月8日に「社会とつながる藝術的な創造行為」をテーマに、無店舗インドカンパニーに来られ、打ち合わせが行われました。



地域案内ツアーガイド養成
いたの案内ガイド
1月のガイドツアーア実施
に向け、9月と10月に企画会議を実施し、11月にはツアーチラシ作成や、地域の方への聞き取り取材も行いました。

うさぎの眼



たかこ

「げいじゅつむら新聞」の記

事もバラエティに富んで来ました。それぞれが好きなことをして過ごし、それぞれの居場所になってきた唐園藝術群です。これまで気付いていなかった自らの創造力に気付く場であったり、体験を繰り返して自分の物として経験に変えていく場であるのかもしれません。



干し柿をつくる



今年は、柿の生り年庭から渋柿を採って、皮をむいて、紐でくくって、干します。寒い風に当たって、ゆっくり乾きながら、甘くて美味しい「干し柿」になつて行きます。おうちで干して、食べるものが楽しみですね。

唐園藝術群 げいじゅつむら新聞

第18号
唐園藝術群 発行
群長:赤澤貴子

唐園サロン